

議員全員協議会

会議録

令和元年12月4日(水) 午前11時44分 開会

-
- 招集月日 令和元年11月22日
○開会日時 令和元年12月4日 午前11時44分
○閉会日時 令和元年12月4日 午後0時3分
○場 所 七戸町役場議会議事堂
-

○出席議員(16名)

議長	16番	瀬川左一君	副議長	15番	盛田惠津子君
	1番	中野正章君		2番	山本泰二君
	3番	向中野幸八君		4番	二ツ森英樹君
	5番	小坂義貞君		6番	澤田公勇君
	7番	疍清悦君		8番	岡村茂雄君
	9番	佐々木寿夫君		10番	附田俊仁君
	11番	田嶋輝雄君		12番	三上正二君
	13番	田島政義君		14番	白石洋君

○欠席議員(0名)

○説明のため会議に出席した者の職氏名

町長	小又勉君	副町長	似鳥和彦君
総務課長	中野昭弘君	支所長	加藤司君 (兼庶務課長)
企画調整課長 (兼地域おこし総合戦略課長)	田嶋邦貴君	財政課長	金見勝弘君
		会計管理者	原田秋夫君 (兼会計課長)
税務課長	附田敬吾君	町民課長	原子保幸君
社会生活課長 (兼城南児童館長)	小山彦逸君	健康福祉課長	氣田雅之君
商工観光課長	附田良亮君	農林課長	鳥谷部勉君
建設課長	仁和圭昭君	上下水道課長	井上健君
教育長	附田道大君	学務課長	鳥谷部慎一郎君
生涯学習課長	田中健一君	世界遺産対策室長	甲田美喜雄君
中央公民館長	高田博範君	南公民館長	高田美由紀君

(兼中央図書館長)

農業委員会会長	天間俊一君	農業委員会事務局長	三上義也君
代表監査委員	野田幸子君	監査委員事務局長	天間孝栄君
選挙管理委員会委員長	新館文夫君	選挙管理委員会事務局長	原子保幸君

○職務のため会議に出席した事務局職員

事務局 局長 天間孝栄君 事務局 次長 中村孝司君

○会議を傍聴した者（6名）

○案件

- (1) 「まち・ひと・しごと創生第2期七戸町総合戦略（案）」について
-

○会議の経過

○議長（瀬川左一君） ただいまから、議員全員協議会を開催いたします。

本日の議員全員協議会は、町長からの開催要請を受けて、開催することになりましたので、御了承願います。

初めに、町長より御挨拶をいただきます。

町長。

○町長（小又 勉君） 一言御挨拶申し上げます。

議員の皆様には、一般質問終了後のお疲れのところ、議会議員全員協議会に御出席いただき、ありがとうございます。

本日御説明申し上げます案件は「まち・ひと・しごと創生第2期七戸町総合戦略（案）」についてでございます。

人口減少に歯どめをかけることは、町の重要課題であります。このことから、人口減少の克服をめざし、住みたい・住みつづけたい七戸町を目指し、平成27年12月に5ヶ年計画で第1期総合戦略が策定されました。本年度が最終年度となることから、第2期総合戦略を5ヶ年計画で策定するものであります。

第1期総合戦略では、子育て・住宅・結婚の支援や雇用の創出に向けた取り組みなどを実施してまいりました。第2期総合戦略においても、第1期の計画を基本として、新たな視点を加えて策定することとしております。

なお、詳細につきましては、担当課より説明させていただきますので、よろしく願いをいたしまして、御挨拶といたします。

○議長（瀬川左一君） それでは、案件「まち・ひと・しごと創生第2期七戸町総合戦略（案）」について、説明をお願いします。

企画調整課長。

○企画調整課長（田嶋邦貴君） それでは、地域おこし総合戦略課から「まち・ひと・しごと創生第2期七戸町総合戦略（案）」について、御説明いたします。

説明に入る前に、全員協議会の資料の裏面を御覧ください。

配付資料一覧を掲載しております。

資料1から資料7まで配付しておりますので、御確認のほどよろしくお願いいたします。

それでは資料1を御覧ください。

人口ビジョンの改訂の基本的な考え方を掲載しております。

(1)ですけれど、対象期間は前回と同じく、2060年までとしておりますので、これに変更はございません。

第2点ですけれど、改訂する内容は最新の数値を踏まえた時点の修正ということで、数字とかを使っておりますので、新しい数字に改訂しておりますので、それが改訂するところになっております。

第3点ですけれども、将来目標につきましても、第1期と同様に年間30人の子供たちの数をふやしていくことを第2期も引き続きの目標としております。詳細につきましては、資料2に掲載しておりますので、こちらを後ほど御覧いただければと思います。

続きまして、第2期総合戦略（案）について御説明いたします。

総合戦略の案につきましては、資料3と資料4がございますけれども、資料3の概要に沿って御説明したいと思いますので、まずは資料3を御覧いただきたいと思います。

総合戦略の策定の基本方針でございますけれども、第1期の総合戦略の基本方針を踏襲して、住みたい・住み続けたいと思える七戸町をつくっていくために、第1期総合戦略における4つの目標、政策分野、これに新たな視点を加えて第2期総合戦略を令和2年度から令和6年度までの5カ年で策定することとしております。第1期総合戦略を継続して新たな視点を加えるということがございますので、第1期につきましては、どのような取り組みをしてきたかということを少し振り返りということで、資料5を御覧いただきたいと思います。

第1期総合戦略を取り組むにあたりましては、基本目標のほかに政策分野ということで、政策分野1から裏面の政策分野4まで、このような政策分野を設けて、そしてその中に基本目標というところを掲げて、その達成に向けて一つの評価の指標となるもの、これを重要業績評価指標、いわゆるKPIを定めて取り組んでまいりました。また、役場内に総合戦略関係課で構成する総合戦略推進委員会を設置して、年4回から5回、事業の取り組み等について情報、意見交換、そして事業検証を行いながら進めてまいりました。資料5を踏まえまして、第1期総合戦略を総括しますと政策分野の基本目標とか、それからKPIにつきましては、達成、あるいは未達成のものもありますけれども、これは一つ視点を変えれば目標もKPIも変わってきます。このことも大事なのですが、重要なのはどのように取り組んでいくかということだと思います。人口減少問題は、第2期、5カ年で解決できるような問題ではありませんので、やはりこのように政策分野において、基本目標を掲げて、そしてKPIを設置した計画をつくる。計画は今度、実行に移して、実行したものを評価検証して改善を行うという、いわゆるPDCAサイクルによって、総合的政策分野を全体的に継続して取り組むことで、第2期、第3期へつながっていくものと考えております。よって、このような第1期の取り組み方を踏まえて、第2期総合戦略を継続して進めてまいりたいというふうに考えております。

資料3のほうにお戻りください。

先ほど言いました、第1期にプラス、新たな視点を加えて取り組むということで、中段のところに第2期総合戦略における新たな視点というところがございます。この新たな視点について説明します。実は、国の取り組みとも連動しているものもございまして、まず第1点目です。

新たなひとの流れを強化する。この①ですけれども、国においても関係人口の創出と拡大を図ることとしております。要するに、移住でもなく、観光でもなく、特定の地域に継続的に多様に関わる関係人口、これを創出、拡大していくとしております。当町におきましても、

さまざまな分野で関係する人口をふやしていくことは、地域の活性化にもつながりますし、また経済的にも好循環を見出していきます。町の移住のきっかけともつながっていくと考えておりますので、このような取り組みを進めてまいりたいと考えております。

1の②でございます。

こちらは、東京から移住し、就業した方への経済負担を軽減する移住支援事業の取り組みで、U I J ターンの推進を図るものです。これは、実は国の事業でありまして、東京23区の在住者または勤務者が、当町の青森県のマーケティングサイトに登録した事業者に就職した場合、そして定住した場合に、移住支援金として最大100万円の助成金がある取り組みであります。この取り組みは、青森県とともに連携して取り組んでおりますので、今後も広くPRしながら、この事業を進めてまいりたいと考えております。

次に、2点目です。

時代にあった地域をつくる。これの①です。

いわゆる人工知能や通信技術などの革新的な技術が進展しております。今と違った社会に向けて、国の動向を勘案しながら地域課題の取り組みを検討するものでありまして、例えば、AIの技術を活用したスマート農業というのもございまして、AIをやったハウス管理や、それからドローンによる農薬散布など活用されております。また、自動車の自動運転など多義にわたって活用されてきておりますので、人口減少による地域のさまざまな問題についても、今後このような未来の技術を活用されるというふうに考えておりますので、これにつきましては、国の動きを注視しながら町としても対応してまいりたいと考えております。

2の②でございますけれども、こちらは第1期のステージのときでも、住みたい・住み続けたいと思えるまちづくりというふうに掲げておりましたが、第2期においても、さらなる重点の視点として、要するに地方創生は単なる人口減少の歯どめではなくて、地域の魅力を引き出して人材を育てるところが大事であるというふうに考えております。そのためにも、行政だけではなくて、地域、民間、住民、これが一体となって取り組むことが必要であると考えております。その中でも特に、次世代を担う若者が参画できる、参加できる環境を整備していくことで、アイデア等で魅力あるまちづくりをつくれるような、そんな取り組みを目指して、取り組んでいきたいと考えております。また、時代にあった地域をつくるという観点においては、今後人口減少はいろいろな政策をしても避けられない現状であります。当町においても20年後は約1万人と推定されておりますので、当然今の社会と変わったあり方になると考えられます。そのためにも、新たな時代に対応できるように、この社会構築においても、今のこの第2期のステージからいろいろと協議を重ねていくことが必要であると考えております。つまり、一方では人口減少の歯どめという対策をしながら、避けられない人口減少に対したまちづくりという両面を考えながら進めていくことが、住み続けたいまちづくりをつくることにつながっていくものと考えております。以上のように、第1期の取り組みかたを継続して、新たな視点を加えて第2期総合戦略を進めてまいりたいと考えております。

次に、資料6を御覧ください。

こちらは、今後のスケジュールでございます。この後、パブリックコメントを実施して、住民からいろいろな御意見をいただくこととしております。そして、3月に人口ビジョンの改訂及び総合戦略の策定というところを目指して進むスケジュールとしておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

資料7でございます。

こちらは、総合戦略に関するアンケートを9月に実施しました。無作為に1,000人を抽出してアンケートを実施しましたが、このアンケートは第1期総合戦略の検証と第2期に反映するものとして取り組みました。数字が今上がっておりますが、詳細の分析につきましては現在分析している最中でございますので、これが最終的にできましたらホームページのほうに掲載することとしております。このアンケートは、健康福祉課の健康に関するアンケートといっしょにアンケートを実施させていただきました。この資料7につきましても、後ほど御覧いただければと思ひます。

最後になりますけれど、平成27年度に始めて人口ビジョン及び総合戦略を改訂して取り組んできておりますけれど、人口減少問題は町の最重要課題ということで、短期的に解決できるような問題ではないというふうに考えておりますので、継続を力に変えながら、持続可能なまちづくりを目指していきたいと考えております。このような経緯のことから第2期総合戦略を策定しております。考え方、方向性などについて、議員の皆さんにも御理解をいただければと思ひます。説明は以上となります。

○議長（瀬川左一君） 説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

発言を許します。

7番議員。

○7番（听 清悦君） 資料5の一点だけ伺います。

農業所得350万円の農家戸数とありますけれど、私は一番気にしなければならないのは、農家1人当たりの所得もやはり気にする必要があると思ひます。法人化とか、雇用したりすると、1件当たりの農業所得は当然、たくさん人を使っていれば上がってきますので、一番大事なのは1人当たりの農業所得かと思ひますので、そのデータも何かの機会に見せてもらえればと思ひます。

以上です。

○議長（瀬川左一君） 14番議員。

○14番（白石 洋君） ただいま听議員から質問が出たようでありますけれど、これだけ大事なものを今、課長が説明してすぐ質疑に入ります。それは、一つや二つは質問がでるかもわからないけれど、やはり、これからのまちづくりをしていくときに、ある程度資料を配付して、丁寧にと説明してくれたらわかったから、これについてはゆっくりと議論することが私は大事だと思ひます。ですから、そういうことを踏まえて、いつかの機会にでも一つゆっくりと検討する時間をほしいと思ひますが、いかがですか。

○議長（瀬川左一君） ほかにありませんか。

今の14番の質問に対して、町長。

○町長（小又 勉君） 確かに、そのとおりだと思います。

これだけ一斉に説明されても、なかなか表面的なものしか頭に入っていないということで、じっくり御覧いただいて、いつかの機会にいろいろな視点から意見をいただいたりということで、いいものに仕上げていく。そして、実行あるものにしていくべきであると思いますので、そういう機会をやはりとるべきであろうと思っております。

○議長（瀬川左一君） 12番議員。

○12番（三上正二君） 今回特に忙しく、一日にバタバタと二つも三つも重ねてやっています。それはそれでしょうがないけれど、ただその中で特にこれは、半日くらいかけてやらなければ、説明を受けなければ質問が出ません。その辺をちゃんとしてやらなければ、忙しいからといって、あれも突っ込む、これも突っ込むで、とてもでないけどならないです。その辺、十分把握してください。

○議長（瀬川左一君） 9番議員。

○9番（附田俊仁君） 総合戦略をやったやつは、これに基づいて例えば条例を整備していくとかという考え方ではなくて、これはこれで単独のもので、地域おこし総合戦略課の課のほうで動くための基本的なものの考え方ということですか。

○議長（瀬川左一君） 企画調整課長。

○企画調整課長（田嶋邦貴君） 今おっしゃるとおり、町の条例に関するとかではなくて、長期総合計画に位置づけしながら、それと連動して、こういう人口減少問題のものを計画して策定していくというもので、国の取り組みと連動しながら進めているものでございます。

○議長（瀬川左一君） 10番議員。

○10番（佐々木寿夫君） これは第2期計画になっていますが、第1期計画についてはどうであったかという、第1期計画の総括みたいなものは文章として出ているのですか。

○議長（瀬川左一君） 企画調整課長。

○企画調整課長（田嶋邦貴君） 資料5のところに、第1期の取り組みのこういうふうな取り組みをしました、目標をつくりました、KPIをやりました、こういうところを進めてまいりましたというところでは、資料として出しております。

以上でございます。

○議長（瀬川左一君） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（瀬川左一君） 質疑がありませんので、質疑を終結します。

今日は、この程度までとして質疑を終了したいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（瀬川左一君） 御異議なしと認めます。

以上で質疑を終結します。

以上で、本日の議員全員協議会を終了いたします。

お疲れ様でした。

閉会 午後 0時 3分

以上の会議録は、事務局長天間孝栄の記載したものであるが、内容に相違ないことを証明するため、ここに署名する。

令和元年12月4日

議 長